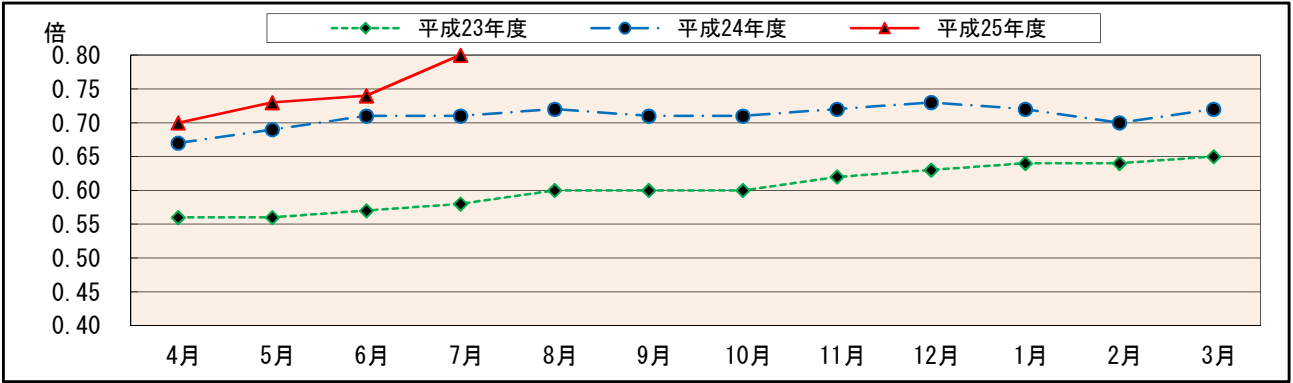


## 有効求人倍率の推移（季節調整値）



## 職業紹介主要指標

項 目		25年 7月	25年 6月	前月比 (差)	24年 7月	前年同月比 (差)		
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	6,173	5,676	8.8	6,138	0.6		
	2. 月間有効求職者数	25,934	26,583	▲ 2.4	27,874	▲ 7.0		
	3. 新規求人数	8,185	6,688	22.4	7,053	16.0		
	4. 月間有効求人数	19,036	17,883	6.4	18,123	5.0		
	5. 紹介件数	10,921	11,019	▲ 0.9	11,392	▲ 4.1		
	6. 就職件数	2,851	2,708	5.3	2,645	7.8		
	7. 充足数	2,708	2,524	7.3	2,490	8.8		
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値	0.80	0.74	0.06	0.71	0.09
			原数値	0.73	0.67	0.06	0.65	0.08
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	46.2	47.7	▲ 1.5	43.1	3.1	
10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	33.1	37.7	▲ 4.6	35.3	▲ 2.2			
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,250	2,088	7.8	2,181	3.2		
	12. 月間有効求職者数	10,786	10,961	▲ 1.6	11,464	▲ 5.9		
	13. 紹介件数	3,849	3,795	1.4	3,867	▲ 0.5		
	14. 就職件数	988	912	8.3	863	14.5		
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	43.9	43.7	0.2	39.6	4.3		
雇用 保険	16. 適用事業所数	20,243	20,215	0.1	19,970	1.4		
	17. 被保険者数	278,171	277,937	0.1	275,213	1.1		
	18. 離職票提出件数	1,727	1,545	0.0	1,878	▲ 17.7		
	19. 受給資格決定件数	1,543	1,419	8.7	1,680	▲ 8.2		
	20. 受給者実人員(所定内)	6,806	6,372	6.8	7,579	▲ 10.2		
	21. 総支給金額(千円)	789,191	699,151	12.9	859,384	▲ 8.2		

## 7月の雇用の動き

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比2.7%減少し、有効求人数(同)が前月比4.8%増加したことから、前月より0.06ポイント上回り0.80倍となった。なお、前年同月比は、0.09ポイント上昇し41か月連続の上昇となっている。新規求職者数(原数値)は、前年同月比で前月までは8か月連続の減少となっていたが、今月は微増となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で28か月連続の減少となっている。新規常用求職者(パートを除く)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が14.1%(147人)増、離職者が4.7%(137人)減、無業者が1.7%(7人)増、となっている。なお離職者のうち事業主都合離職者も15.0%(139人)と先月に引き続き減少となった。また、“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、24歳以下が1.7%(12人)増、25～34歳が3.1%(39人)増、35～44歳が6.0%(63人)減、45～54歳が0.1%(1人)減、55歳～64歳が0.2%(1人)増、65歳以上が35.4%(29人)増で、全体では0.4%(17人)増となっている。

常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が2.8%(22人)減、「事務的職業」が8.0%(106人)増、「販売の職業」が4.4%(28人)減、「サービスの職業」が17.0%(149人)増、「農林漁業」が21.6%(21人)増、「生産工程の職業」が3.4%(20人)減、「輸送・機械運転の職業」が2.5%(6人)減、「建設・採掘の職業」が11.4%(22人)減、「運搬・清掃の職業」が11.3%(61人)増となった。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で16.0%増加し過去最高の数値となった。また、有効求人数(原数値)も、前年同月比で5.0%の増加となった。新規求人数を産業別にみると、前年同月比で、医療・福祉が368人(19.4%)増、サービス業(他に分類されないもの)が341人(49.6%)増、卸売・小売業が230人(20.6%)増、建設業が146人(29.9%)増等(18産業中11産業で増加)となり、宿泊・飲食サービス業が56人(7.6%)減、金融・保険業が47人(42.3%)減等(18産業中7産業で減少)となったことから、全体で1,132人(16.0%)の大幅増となった。規模別にみると、特に99人以下規模事業所からの新規求人の増加が窺える。

職業紹介状況は、前年同月比で紹介件数が471人(4.1%)減の10,921件となり、就職件数は206人(7.8%)増の2,851件となった。うち、パートの紹介件数は109人(4.0%)増の2,848件となり、就職件数は146人(17.3%)増の991件となった。就職率(対新規求職者)は、3.1ポイント上回って46.2%となった。

雇用失業情勢は、持ち直しの傾向にあるものの、一部には厳しさがみられる。